

最新の半導体市場動向、フラッシュメモリの情報を知りたい方へ

目まぐるしく変化する半導体市場に関して、市場の動向や製品の長期安定供給に不安をお感じの方も多いのではないのでしょうか。また、テクノロジーの進化に伴い仮想と現実の統合が進む中、製品開発において、多様なニーズ・要求に応えることが不可欠です。本ウェビナでは、最新の半導体市況・メモリ市場の動向と、フラッシュメモリの選定方法について徹底解説致しました。150名を越えるお客様にご参加いただいたウェビナのハイライトレポートをお届けします。

今後の半導体市況はどう変わる？

初めに2023年-2024年の半導体市場予測についてご説明しました。2023年の半導体市場は前年度からマイナス成長となっており、牽引しているのはメモリ市場となります。2024年はプラス成長が見込まれ、牽引するのはメモリ市場になると予測されます。半導体市場は引き続き成長を続ける市場であると予測されています。

半導体市場は世界経済や世界情勢の影響も受けやすい為、各社BCPの対策を確立するのが、投資も含め難しい状況となります。半導体市場はアプリケーション毎に市況のトピックスがあり、目まぐるしい市況の変化に対応するには、最新の情報を入手し、シェアする事が大切となります。

メーカーが語る、最適なフラッシュメモリの選び方

様々なアプリケーションの変化に伴い、半導体プロセスも微細化によりテクノロジーが進化しております。その中で求められるものは、アプリケーションに適した性能を有したメモリを選定することです。

Winbond社では一般的なフラッシュメモリに加えて、お客様の下記ニーズに合わせた製品をご紹介します。

- ・ 小型（WLCSPパッケージ）
- ・ 低消費電力（1.2VシリアルNORフラッシュ）
- ・ 高速（オクタルフラッシュ）
- ・ 高信頼性（高い動作温度、車載品質）

また、オクタルNANDフラッシュやセキュアフラッシュメモリなど独自の製品を含め、多くのフラッシュメモリをラインナップしております。ご質問、ご相談につきましては、リョーサン営業窓口までお問い合わせください。

■ 本日の登壇者 ■



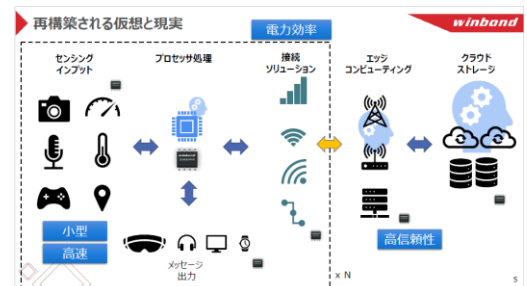
ウインボンド・エレクトロニクス株式会社
営業第1統括部
アシスタントプロフェッショナルマネージャー
永持 智明 氏

外資系メーカー営業として15年以上国内外エレクトロニクス業界に従事

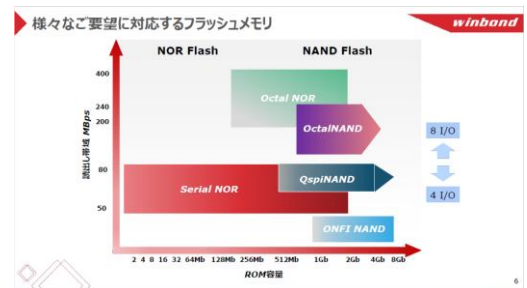


マーケティング&FAE部
フラッシュメモリグループ
統括部長代理 神永 雄大 氏

20年以上のフラッシュメモリのマーケティングを経験



再構築される仮想と現実



様々なご要望に対応するフラッシュメモリ

[他の記事、ウェビナはこちらから](#)



エンジニアによりそうマガジンサイト